

北海道胆振東部地震からの復旧・復興

～室蘭開発建設部の取組について～

2018年9月6日午前3時7分、厚真町を震源とするマグニチュード6.7の地震があり、震度7を観測した厚真町のほか、隣接する安平町、むかわ町、日高町、苫小牧市、札幌市など全道の広い範囲で人的被害、建物等の損壊、停電によるブラックアウト、河川や農業用水路などの公共インフラの被害が発生しました。室蘭開発建設部は、被災状況を調査・把握し、二次災害に繋がる危険状態の解消や損傷したインフラの復旧に向けて、いち早く取り組みました。



①治水(砂防)・厚真川水系直轄砂防事業

厚真川水系日高幌内川河道閉塞対策工ほか

地震により広範囲で大規模な土砂崩れが起こり、厚真川水系の河川において河道閉塞や土砂災害の危険が生じました。室蘭開発建設部は、これらの復旧について直轄砂防事業として事業化するとともに、厚真川水系砂防事業所を設置して復旧工事に着手しました。事業は有識者から提言をいただくとともに、住民や関係機関と丁寧な打ち合わせを行い、ご理解をいただきながら円滑に進めてきました。

被災と復旧の様子

事業を進めるに当たり・・

職員による住民への説明と意見交換



厚真町安全連絡協議会による関係機関・工事関係者との打合せ

■担当者から一言

被災された方々が、一日も早く新しい生活を始められるよう、地元でスクラムを組んでいただいている関係者の皆様と、地域の復興に向け、東奔西走の毎日です！



厚真川水系砂防事業所
調査係長 下館 巧
～広報あつまの表紙に選出～

「あつま国際雪上三本引き大会」へ参加



引っ張られる久保所長



引っ張られる山本係長



「厚真田舎まつり」へ参加

地域イベントへの参加

有識者からの参考意見の聴取



地震直後被災状況(下流側から撮影)

復旧状況



R元 5.29 撮影

②農業農村整備・直轄災害復旧事業

地震により、厚真町、むかわ町、安平町において多くの農業用水利施設が甚大な被害を受けました。各地区では営農に必要な用水を暫定的に確保し、安定的な用水供給の確保に向けて災害復旧工事を推進しています。工事の実施に際しては、関係する農家や地権者への説明などを行いながら円滑な事業推進に努めているところです。

復旧の様子

勇払東部地区、新鵜川地区、早来地区



厚幌導水路の復旧(厚真町)



川東幹線用水路の復旧(むかわ町)



瑞穂ダムの復旧(安平町)

事業を進めるに当たり・・



地権者への工事内容の説明



工事用地の説明



営農状況の確認

地元小学校との連携

厚真中央小学校、上厚真小学校、厚真町土地改良区と連携し、「農業水利施設の見学会」と「田んぼ生きもの観察会」を実施



■担当者から一言

勇払東部地区の厚幌導水路などの災害復旧工事を担当しています。

地域農業の復興に向けて業務推進していきます。



胆振東部農業開発事業所
第4建設係 伊藤 充
～田んぼオーナーにて～

～土木の日関連イベント～

防災・復興シンポジウムin胆振

11月18日(月) 苫小牧市内のホテルにおいて胆振東部地震から学ぶ防災対策と地域復興をテーマとした「防災・復興シンポジウムin胆振」が室蘭開発建設部と胆振総合振興局等の主催により開催され、約260人が参加しました。

はじめに室蘭工業大学大学院工学研究科の木幡 行宏教授から「胆振東部地震のメカニズムと今後すべき対策とは」と題した基調講演をいただいた後、同大学工学研究科の有村 幹治准教授をコーディネーターに、「防災と災害復興へのまちづくり」と題したパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは宮坂厚真町長、及川安平町長、竹中むかわ町長、米津室蘭開発建設部長、花岡胆振総合振興局長、北海道開発技術センター 原地域政策研究所長らにより、地震発生当時の対応、復興に向けた取組や今後のまちづくりについて意見が交わされました。



木幡 行宏 教授



パネルディスカッション
復興シンポジウム in 胆振

室蘭開発建設部長より

近年の災害は、頻発・激甚化の傾向です。胆振東部地震では、地域住民の安全・安心、経済社会活動が大きく損なわれました。

今後は、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、被災地の復旧工事を進め、「防災及び国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持」の観点から各事業に取り組んでいきます。



もっと詳しく見たい方は・・・

北海道胆振東部地震復旧・復興に係る室蘭開発建設部のWeb

<https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/kouhou/c5b1ee000000f02k.html>

北海道総合開発計画

～強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成～

地震・津波、火山噴火、暴風雪・・・頻発・激甚化が懸念される風水害、土砂災害。暮らしと経済を守るため、連携して国土の強靱化を推進します。

- ・「人命を守る」ための体制づくり
- ・地震・津波災害、火山噴火等の大規模自然災害への対応